



●NIAの予定 1月～2月●

日本語教室部会は12/29～1/6、事務局は12/29～1/3の間お休みになります。

1月16日(月)～21日(土)	新年茶話会		
2月4日(土)	NIA ふれあい祭り	時間：10:00～15:00	場所：谷津干潟自然観察センター
2月4日(土)	文化講演会「あおさの有効活用」		場所：谷津干潟自然観察センター
2月15日(水)	日本語ボランティア研修会	時間：13:00～16:00	場所：6階 大会議室

●学習者紹介●

- ①名前(学習曜日) ②出身国、都市 ③趣味 ④担当日本語ボランティア



- ① ソ ミンギョン(月)
② 韓国、ソウル
③ 読書、作詩、ジョギング
④ 岩橋 紘栄



- ① エリザベット カブレラ カスティジョ(土)
② ペルー、チンボテ
③ 絵を描くこと、ピアノ、バスケットボール
④ 蔭山 優美

●日本語ボランティアからの卒業●

木下 弘子 日本語ボランティア(水)



この度、個人的な理由で日本語ボランティアを辞めることになりました。

私がボランティアを始めたのは、長男がちょうど中学に入り、次男が小学三年生になって子育て一段落というところでした。早いもので、あれから20年。この経験は私の一生の財産となりました。日本語を教えながら、日本の良さや弱点を再認識したり、反対に学習者たちの明るさや逞しさに感心させられました。

また関わっていた「あすなろ会」では、日本文化を通して、授業では見せない学習者たちの違った表情に会えて楽しかったです。

長い間NIAで活動できたことを、本当に嬉しく思います。どうもありがとうございました。

●私のふるさと自慢⑥● 台湾 基隆

張 耕慈 学習者(水)



台湾は日本と同じく海に囲まれた国で、私の出身地である基隆は台北に近く、バスや電車で30分の距離にあり、北太平洋を望む基隆港は北台湾最大の自然の良港です。観光スポットの廟口夜市



基隆港

廟口夜市

市では、海産物やおいしい郷土料理が食べられます。中正公園は白い観音像と金色の狛犬がシンボルの小高い丘にあり、基隆港を一望できます。スケッチするには最高の場所です。また、基隆は雨の多い町で1年のうち200日雨が降り別名、雨港と呼ばれて

います。基隆近郊にある幻想的な雰囲気のある九份は、「千と千尋の神隠し」と似ていると、日本人に大人気の観光地になっています。基隆の伝統的な建築様式のいえ、屋根と夜で違う風情のある景色が楽しめます。



中正公園 (ジョーン ション ゴン ユン)



九份

台湾は昔から日本の人的交流が盛んで、野球ではホームラン王の王貞治、現役では日本ハムの優勝に貢献した陽岱鋼が有名ですし、歌手ではテレサテン、ジュディ・オングなど人気がありました。最近では卓球の福原愛ちゃんが台湾の江宏傑と結婚して話題になりました。



●あすなろ茶道体験教室 12月5日(月)●

田中 芳恵 日本語ボランティア(月)



抹茶を飲むため、茶室という特別な部屋に入ります。畳の一部が切り取られていて、火の上に釜を掛けます。亭主(ホスト)はその前に座ります。お客様は畳に正座しお菓子を食べて、亭主はお客様の前で茶碗や茶筌(竹製の泡立て器)を洗ったり、茶器や茶杓(スプーン的一种)を拭いたりしてから茶碗に抹茶を入れ、茶筌で茶を点てます。参加者の皆さまには、日本の伝統文化の一つである茶道のほんの一端を、ちょっと苦い味、甘いきれいな形をしたお菓子、しびれた足で楽しんでもらいました。



●「世界を知ろう」サポートプラン 11月19日(土) ● 鷺沼小学校 鷺っこまつり



アンさん
(タイ)

佐藤 ルース 学習者(木) フィリピン出身

思い出に残るイベントになりました。スタンブラリーで各国のブースを列を作って並んでいる子供たちを見るのは楽しかったです。明るい声で自分の名前とフィリピンの紹介をした後、笑顔で「ありがとう」と言って握手したり元気よくハイタッチを交わすと、子供たちはとても嬉しそうでした。美しいチョコレートヒルズやパラワンの世界でも有名なビーチの写真に加えて、カリカリでジューシーな焼き豚やハリハロデザートなどの写真を見て、皆一様に「フィリピンに行きたい!」とっていました。今回参加したことで、子供たちの他に保護者や日本語ボランティア、ネパール、タイ、ベトナム、中国、コロンビア、メキシコ出身の学習者ともふれあうことができました。ぜひ来年も参加したいと思っています。



ルースさん もりたさん
(フィリピン)



ラウラさん
(コロンビア)



ユキさんとご主人 チョウさん パンさん
(中国)



ルイスさん
(メキシコ)

森田 恵子 日本語ボランティア(月)

当日は雨が降り、とても寒く悪天候にもかかわらず、NIAからは学習者が7か国12名、日本語ボランティアが15名参加し、来場者は300人と大勢が参加して賑やかでした。



子供たちはスタンブラリーの台紙を手に7か国と世界のコインの島を回り、異文化交流を楽しみました。「外国語の挨拶や世界のコインが面白かった」「地球儀で国の場所がわかった」「民族衣装を着た人と写真が撮れて嬉しかったです」と好評な一方、「もっと参加国が多いといい」「国旗クイズがしたい」など正直な感想を話してくれました。



リエンさん(左)
(ベトナム)



シラさん ミラさん シュレヤちゃん
(ネパール)



たくさんの子供たちが来て楽しんでくれました!

学習者は日本語教室では見られない生き生きとした笑顔で母国をアピール、生徒たちが外国へ行ってみたいという夢と興味を抱かせるような説明をしていました。私はこの行事に初めてお手伝いとして参加し、たくさんの感動をもらいました。生徒も学習者も心のアルバムの一ページになってくれればと思いました。そして、一人でも多くの学習者と日本語ボランティアが参加されて、この素晴らしい雰囲気と感動を体験して頂きたいと感じました。



会場の入り口